

(仮) 介護保険制度・介護予防に関する調査 協力をお願い

介護保険制度は施行から23年が経過し、改定のために不安視する声が高まっています。制度利用を希望する人の「介護保険料を支払っているのに介護サービスが使えるのだろうか」という声、介護の現場からは「人手不足に加え事務作業に追われ事業が継続できるのか」などの不安が聞かれます。「黙ってられない」と、市民団体は制度改悪を訴える集会を開き、国に向けて提言するなどしています。そこで、改めて現状の制度とサービスについて市民調査を行い、必要なサービスを必要とする人が利用できるよう、提言につなげます。

具体的な改善策を得るために、サービスの利用者地域支援事業の実態、保険者である自治体、訪問介護事業所への調査を、インクルーシブ事業連合と東京・生活者ネットワークなどの関連団体と連携しながら実施します。

○スケジュール

→7月・8月調査実施(可能な限りヒアリングで)

→9月・10月調査結果の集計及びまとめ

○調査について

保険給付と財源の関係を整理し、目的に沿った使い方がされているか、自治体は地域支援事業費を活用しているか、認知症対

応のしきみがあるか、などの利用者の視点に沿った調査とする。

○調査票案

1. 利用者調査

- ①在宅のサービス利用者の身体状況と介護保険利用状況、利用額、家族の状況
- ②介護保険外の人とサービス利用の有無、自費で利用しているサービス
- ③必要なサービスはなにか、最期はどこで迎えたいか 等

2. 地域包括支援センターの実態調査

- ①地域支援事業の内容、予算、担い手
- ②地域包括支援センターの人材、機能、役割、事業内容
- ③新総合事業の担い手、サービス内容、事業費 等

3. 自治体調査

- ①自治体の徴収する保険料、不用額の分析、積立先
- ②運営状況を知るための特別会計の予算・決算
- ③自治体の今後の介護保険サービス提供の考え方について 等

4. 訪問介護事業所に対する調査

- ①提供している事業の内容、事業の採算について
- ②事業運営で苦慮している点 等

第23回総会を開催しました

今年は久しぶりに桜の見ごろが入学式と重なり、輝くような笑顔が一層晴れやかに見えました。ひと・まち社の第23回総会はまだまだ寒い3月21日に、30名(出席13名、表決委任17名、書面表決0名)の出席で開催し、すべての議案が可決されました。認定NPOの認可を得て7年となり、昨年度も皆様のご協力・ご支援のおかげで120名の個人・団体からご寄付をいただき、認定NPOとしての要件を満たすことができました。

4月からの介護保険制度改正に向けては様々な問題が指摘されてきました。見直しの度に使いにくくなると言われる介護保険制度について、改めて調査活動をするために、これまでの調査活動を振り返り、具体的な調査項目の整理をすすめていますので、引き続きのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

第三者評価事業は年間53件と、2002年に評価機関として活動を始めて以来の最高記録となりました。特養12件、認知症高齢者グループホーム8件など高齢者分野が27件と多く、認可認証保育所は7件を実施しました。障害者分野は就労継続支援B型、障害者グループホーム、生活介護、短期入所、児童発達支援など様々な事業種からの依頼がありました。また、社会的養護関係施設では東京都社会福祉事業団の3所の児童養護施設、目黒区事業団の母子生活支援施設の評価を行いました。今年度は新たに学童クラブが評価の対象となりますので、適切な評

価ができるよう研修に取り組んでいく予定です。

今年度は役員改選期となり、2名の役員が退任、新役員として高橋央治氏、山本博文氏(共に生活クラブ生協)を迎え、12名の理事と1名の監事が選任されました。引き続き皆様のご支援をよろしくお願い致します。

2023年度活動計算書(1/1~12/31)

科目		金額	
経常収益	会費	105,000	19,834,526
	寄付金収入	777,000	
	第三者評価事業	18,941,450	
	調査・研究	4,000	
	活動サポート・人材育成	2,000	
	情報発信	5,000	
その他収益		76	
経常費用	人件費	5,646,495	16,265,999
	委託費	5,738,000	
	旅費交通費	1,333,805	
	通信・運搬費	492,162	
	事務・消耗品費	257,136	
	印刷・広報費	481,722	
	施設使用料・水道光熱費	1,239,752	
	研修・図書費	107,500	
	租税公課(消費税・印紙)	833,700	
	雑費(会議費・支払手数料)	135,727	
管理費			601,926
人件費	262,797		
その他	339,129		
税引前当期正味財産増減額			2,966,601
法人税等			656,500
税引後当期正味財産増減額			2,310,101
前期繰越正味財産			7,373,770
次期繰越正味財産			9,683,871

メールアドレス登録のお願い

ひと・まち社ではSDGsの取り組みとしてペーパーレスをすすめています。今後の機関紙「ひと・まち」の電子データでの発信をすすめています。通信購読をご希望の皆様にはメールアドレスのご登録へのご協力をお願い致します。np0@hitomachi.org

ひと・まち社へのご寄付をお願いいたします

振込先口座

特定非営利活動法人市民シンクタンクひとまち社

三菱UFJ銀行 新宿中央支店 普通 5298170

編集後記:ペランダでラベンダーをはじめ、紫蘇やミニトマトなどのたくさんの鉢物を育てている。先日、鉢類の整理をしていたら、毎年実を付け、緑のカテンとして楽しませてくれるむかごが受け皿にはみ出るほどに成長して立派な長芋になっていた。土と水と太陽のおかげだと気づき、不穏な社会情勢だが、自然の力を感じ、ほっとする瞬間だった。まちづくりもあきらめずに日々の「水やり」を続けていけば、きっといつかは実になるに違いないと思った。(K)